

平成二十九年年度

玉東中学校便り 第1号

文責 田河

「希望の虹」

平成二十九年四月二十日



新入生は四十三名
全校生徒百三十七名で新たな出発

入学式が、四月十一日に挙行されました。午前中はあいにくの雨模様でしたが、いつの間にか雨も降り止み、新入生の門出を祝福してくれました。



新一年生四十三名と在校生を合わせ、今年度の玉東中は百三十七名でのスタートとなりました。職員二十二名を合わせると、総勢百五十九名。みんな力を合わせて、学校教育目標の達成に向けて、精一杯取り組みましよう。

そこで、今年度の学校教育目標を昨年度と同様、「人間尊重の精神を基底におき、『生きる力』を身につけた人間性豊かな生徒の育成」としました。

H29 玉東中 学校教育目標

併せて「自ら考え、発言・行動し、振り返る」ことを具体的行動指標としています。目標の達成に向け、全職員ベクトルを揃えて、精一杯努力します。

夢なき者に理想なし
理想なき者に計画なし
計画なき者に実行なし
実行なき者に成功なし
故に夢なき者に成功なし



入学式・校長式辞より
「吉田松陰の言葉」

生徒と教師と保護者が、お互いに自らの夢を抱き、夢を語り、夢の実現に向けて挑戦する、そんな青春真っ盛りの学校にしたいと思っています。

一所懸命が むしゃんよか
君たちの走る姿は美しい！

私が玉東中に来て、最も衝撃的だったのは、早朝からオレンジロードを走る子供たちの姿でした。陸上や駅伝の選手だけでなく、また部活動の朝練でもなく、全校生徒が思い思いのスピードで取り組んでいます。(生徒だけでなく、先生方が走

る姿にもたいへん驚きました)

走るのが速い人、得意な人ばかりではないと思います。中には、走るのが苦手な人もいます。しかし、それぞれランニングに取り組み目的は違っても、一所懸命に取り組む姿は、見ていても美しく、心地よい。

熊本弁に「武者んよか」という言葉があります。「格好いい」という意味でしょうか。まさに「一所懸命が武者んよか」です。

玉東中生が前向きにランニングに取り組み姿に、初めてこの学校を訪れた私の心は驚づかみにされました。



4月の定期異動により、5名の職員が新たに玉東中に加りました。どうぞ宜しくお願いします。

- 校長 田河正人 八代市教委より
- 教諭 熊本紋子 松橋支援学校より
- 事務主任 楠田義雄 荒尾海陽中より
- 特別支援 森本須磨子 新規採用
- 教育支援員
- 学校教育 松永恵美 山北小より
- 支援員